

第32回「全日本中学生水の作文コンクール」
入賞作文集

水について考える

主催 国土交通省・都道府県
後援 文部科学省・全日本中学校長会
水の週間実行委員会・独立行政法人水資源機構

第32回全日本中学生水の作文コンクールについて

水は人間や動植物といったあらゆる生命の源であり、社会経済活動に欠かすことのできない最も基礎的な資源であり、限りある資源でもあります。

国土交通省では、水の有限性、重要性に対する国民の関心が高まり、理解が深まるきっかけとなるよう、昭和52年より、毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする1週間を「水の週間」として定め、様々な「水の週間」関連行事を行っております。この「全日本中学生水の作文コンクール」は、昭和54年より「水の週間」行事の一環として、次代を担う中学生の皆さんに、日常生活での体験あるいはご両親や先生方から学び聞いた話などをもとに、「水について考える」というテーマで実施しているものです。

第32回を迎えました今年も、普段当たり前のように使っている水についての理解を深めるとともに、皆さんが暮らしの中で体験している水にまつわる話や身近な方から学び聞いた話などをもとに、水についての考えや今後の水の使い方についてまとめてもらう形で募集を行いました。

その結果、全国（海外を含む）の中学生から過去最高の16,941編（学校数378校）もの応募があり、日常生活における水の貴重さを表現したもの、美しく豊かな水を未来へ受け継いでいくために水を大切にしていこうという気持ちがよく表現されたものなどがありました。このたび、入賞作文34編を作文集にまとめましたので、多くの方にお読みいただき、学校やご家庭において、「水」について考えるきっかけとしてご活用ください。

最後に、作文コンクールの実施にあたり、応募された中学生の皆さんや担当の諸先生方、またご多忙のところ審査をいただきました審査委員の先生方に厚くお礼申し上げますとともに、ご協力いただきました都道府県、全日本中学校長会、水の週間実行委員会及び独立行政法人水資源機構等関係の方々に深く感謝申し上げます。

平成22年10月

国土交通省土地・水資源局水資源部

「水の日」及び「水の週間」について

昭和52年5月31日
閣 議 了 解

水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、「水の日」を設ける。

「水の日」は毎年8月1日とし、この日を初日とする一週間を「水の週間」として、この週間において、ポスターの掲示、講演会の開催等の行事を全国的に実施するものとする。

上記の行事は、地方公共団体その他関係団体の緊密な協力を得て行うものとする。

「水の日」及び「水の週間」制定の理由

わが国の水の需要は、生活水準の向上、経済の進展等に伴って近年著しく増大してきたが、一方水資源の開発は次第に困難になっており、渇水時には水不足が生ずることが予想される状況となっている。

このような状況にかんがみ、毎年8月1日を「水の日」とし、この日を初日とする一週間を「水の週間」として、この週間において、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性に対する関心を高め、理解を深めるため諸行事を行うことによってわが国の水問題の解決をはかり、もって国民経済の成長と国民生活の向上に寄与することといたしたい。

なお、諸行事を行うためには、年間を通じて水の使用量が多く、水について関心が高まっている8月の上旬が適当であるので、その初日である8月1日を「水の日」とし、この日を初日とする一週間を「水の週間」とするものである。

最優秀賞 (一編)

《国 土 交 通 大 臣 賞》 「水」を考える 香川県 香川大学教育学部附属高松中学校 二年 松本 咲葵 2

優秀賞 (五編)

《全日本中学校長会会長賞》 水とくらし 栃木県 作新学院中等部 二年 徳森 美咲 4

《水の週間実行委員会会長賞》 一滴の水 茨城県 土浦日本大学中等教育学校 一年 廣瀬 裕貴 6

《独立行政法人水資源機構理事長賞》 水からのおくり物 熊本県 熊本県立宇土中学校 一年 荒木 美里 8

《国土交通省土地・水資源局水資源部長賞》 心のダム 栃木県 矢板市立泉中学校 二年 石下 香織 10

《全日本中学生水の作文コンクール中央審査会特別賞》 「水の力」 島根県 浜田市立弥栄中学校 一年 横山 綺乃 12

入選 (二十八編)

北海道 函館白百合学園中学校 三年 泉 采七 14

秋田県 横手市立鳳中学校 三年 山田 悠 15

福島県 郡山市立郡山第七中学校 二年 荒井 真愛 16

福島県 須賀川市立西袋中学校 三年 星 結衣 17

栃木県 栃木市立東陽中学校 二年 服部 真由子 18

千葉県 昭和学院中学校 一年 萩原 聖名子 19

千葉県 東海大学付属浦安高等学校中等部 一年 今 貴志 20

千葉県 鴨川市立鴨川中学校 二年 鈴木 千尋 21

東京都 大田区大森東中学校 三年 長井 奈々 22

神奈川県 川崎市立麻生中学校 三年 岩下 紫 23

神奈川県 川崎市立三保中学校 三年 鈴木 沙也花 24

富山県 高岡市立高陵中学校 三年 亀井 香菜子 25

京都府 京都学園中学校 一年 辻 晏奈 26

大阪府 大阪教育大学附属池田中学校 一年 山口 穰 27

資料

第三十二回「全日本中学生水の作文コンクール」ポスター 43

第三十二回「全日本中学生水の作文コンクール」概要 44

第三十二回「全日本中学生水の作文コンクール」都道府県審査優秀者名簿 45

第三十二回「全日本中学生水の作文コンクール」応募状況 46

第三十二回「全日本中学生水の作文コンクール」応募状況の推移 47

第三十二回「全日本中学生水の作文コンクール」表彰式 48